

合併特例債の使い道は？

平成18年度から令和7年度までの20年間で道路の整備や学校の耐震化などに約296億円を活用しています。

合併特例債とは？

合併特例債とは、合併した市町村が新しいまちづくりのため、新市建設計画に基づき実施する事業のうち、特に必要と認められる事業に対する財源として、借り入れることができる地方債（借入金）のことをいいます。

合併特例債は、事業費のおよそ95%まで借り入れることができ、また、将来支払う返済金の70%が普通交付税で措置されるという非常に有利な財源となっています。

どうして借り入れるの？

その年度の支出は、その年度の収入によってまかなうことが原則ですが、1年間の収入だけでは公共施設を建設するための多額の経費をまかなうことができない場合もあるため、地方債を借り入れます。また10年、20年と長い期間利用される公共施設は、現在の住民と将来の住民とで建設にかかる経費を負担し合うことで、世代間の公平性を図るという性質もあります。

合併特例債などの地方債に安易に依存すると、結果的に将来の負担が増大してしまう恐れがあります。このため将来の財政運営を十分に見通したうえで、合併後のまちづくりとして真に必要な事業を厳選し、地方債の活用を慎重に検討していくことが大切です。

笠間市では、約322億円の合併特例債の活用が可能です。新しい笠間市の総合計画に基づいた事業で、市の一体性を高めたり、均衡ある発展や住民福祉の向上を実現するため、特に必要な事業のうち真に必要なものを厳選し活用することとしました。

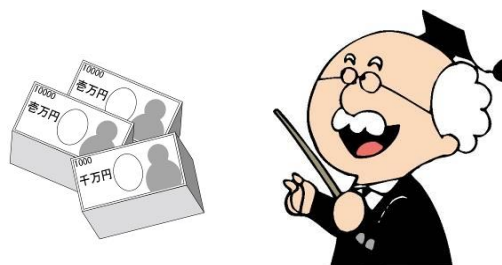


笠間市第2次総合計画

いつまで活用できるの？

合併特例債の活用は、合併初年度を含む10カ年度（笠間市では平成27年度まで）に限られていましたが、東日本大震災によって被災した特定被災地区については期限を延長することができるようになりました。

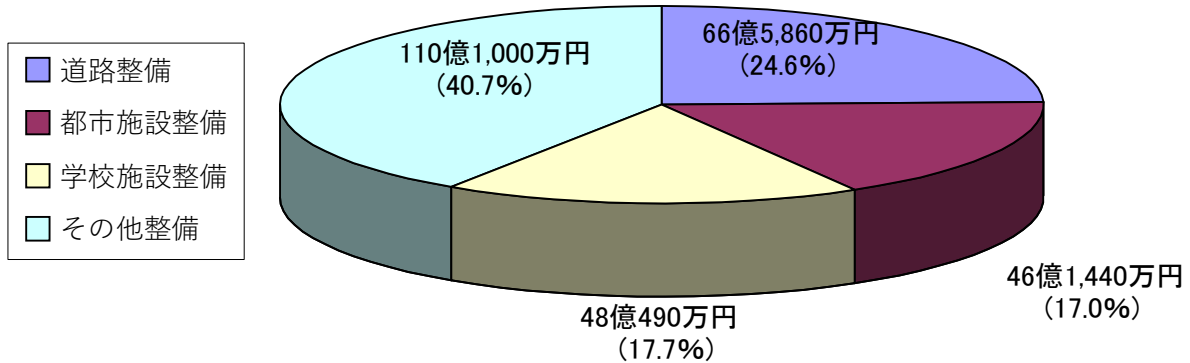
笠間市においても財政上有利な合併特例債を有効に活用するため、新市建設計画を変更し、令和12年度まで延長しました。



令和7年度までの借入状況

借入額 270億8,790万円

※上記以外に、
まちづくり振興基金積立分借入 25億3,620万円



道路整備事業 借入額: 66億5,860万円

●主な活用事業

笠間小原線(桂町工区)、大淵飯田線、友部池野辺線、1級12号線、南友部平町線、来栖本戸線



来栖本戸線

都市施設整備事業 借入額: 46億1,440万円

●主な活用事業

岩間駅周辺、岩間駅東大通線、友部駅周辺、スケートパーク、多目的広場



笠間中央公園(多目的広場)

学校施設整備事業 借入額: 48億490万円

●主な活用事業

岩間中・みなみ学園義務教育学校改築、笠間中学校武道場整備、小中学校耐震補強、小中学校空調設置



笠間中学校武道場

その他整備事業 借入額: 110億1,000万円

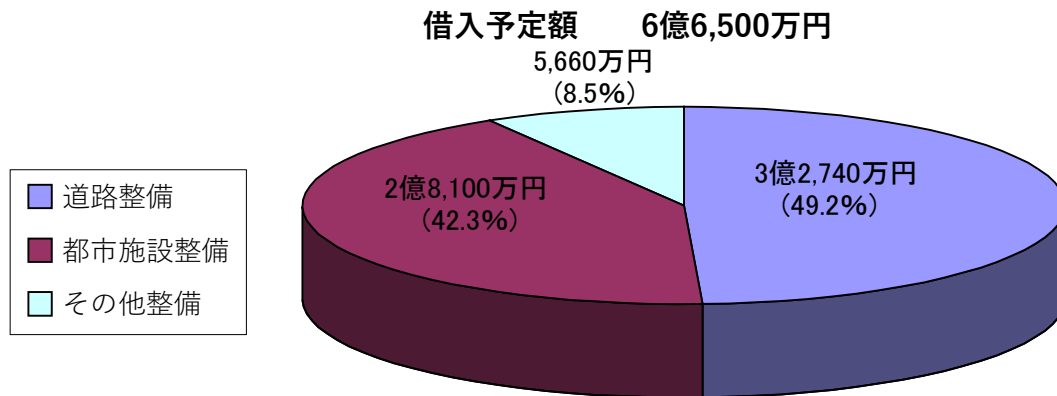
●主な活用事業

地域交流センター、地域医療センター、道の駅、最終処分場、あたご天狗の森公園、常備消防車両更新、工芸の丘など



工芸の丘(クラフトカフェ)

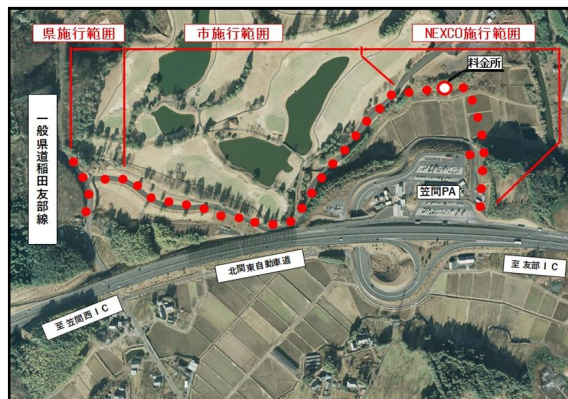
令和8年度の借入予定



道路整備事業 借入予定額: 3億2,740万円

●主な活用事業

笠間PAスマートIC、(仮称)鯉淵南友部線



笠間PAスマートIC

都市施設整備事業 借入予定額: 2億8,100万円

●活用事業

安居工業地域、笠間稲荷周辺まちづくり拠点整備



安居工業地域

その他整備事業 借入予定額: 5,660万円

●主な活用事業

笠間の栗水田畑地化モデル事業、北山公園整備事業

●効果

笠間の栗水田畑地化モデル事業

水田を高収益作物である栗に転換させるモデル圃場を整備し、耕作放棄地の解消及び農業所得の向上を図る。

北山公園整備事業

屋外スロープや水車の適正な設置や管理等の空調整備などを行い、交流拠点・観光拠点としての機能向上を図る。

令和9年度以降の使い道

笠間市では、令和7年度末現在において、残り約50億円の活用が可能となっています。新市建設計画に基づき、真に必要なものを見極め、市の更なる発展を目指します。

平成18年度の使い道は？

合併により新しい笠間市が平成18年3月19日に誕生し、平成18年度から、旧市町を結ぶ道路や岩間駅周辺整備、老朽化が進んでいた小中学校の耐震補強などへの活用がスタートしました。

○主な活用事業

- ・道路整備事業

友部1級12号線	7,400万円
大淵飯田線	2,500万円
南友部平町線	2,300万円
- ・都市整備事業

岩間駅周辺	8,550万円
-------	---------
- ・学校施設等整備事業

友部中学校校舎耐震補強	2億6,160万円
-------------	-----------

平成18年度は、これらの事業などで合計5億2,010万円を活用しました。



市道友部1級12号線（平町・矢野下地内）

平成19年度の使い道は？

前年度から実施していた友部中学校の耐震補強や岩間駅周辺整備に活用しました。またこの年は、市内小中学校8校のトイレ整備（洋式化）などにも活用しました。

○主な活用事業

- ・道路整備事業

友部1級12号線	1億1,110万円
大淵飯田線	7,680万円
岩間八郷線	5,540万円
- ・都市整備事業

岩間駅周辺整備	2億1,750万円
---------	-----------
- ・学校施設等整備事業

友部中学校校舎耐震補強	3億2,740万円
小中学校トイレ	3,300万円

平成19年度は、これらの事業などで合計10億6,770万円を活用しました。

平成20年度の使い道は？

南小学校の児童クラブ整備や市民センターいわま内への子育て支援センター・公民館・図書館等の整備に活用しました。

○主な活用事業

- ・道路整備事業

友部1級12号線	1億1,990万円
友部2級10号線	9,970万円
- ・都市整備事業

岩間駅周辺	3億9,990万円
-------	-----------
- ・学校施設等整備事業

岩間中学校校舎	3億 310万円
---------	----------
- ・その他

市民センターいわま	4,680万円
南小児童クラブ	2,610万円

平成20年度は、これらの事業などで合計14億9,320万円を活用しました。

平成21年度の使い道は？

前年より実施していた、道路整備や岩間中学校校舎整備、林道本戸前山線整備などに活用しました。

○主な活用事業

- ・道路整備事業

岩間八郷線	1億6,710万円
南友部平町線	1億5,930万円
- ・都市整備事業

岩間駅周辺	1億9,370万円
-------	-----------
- ・学校施設等整備事業

岩間中学校校舎	4億1,730万円
---------	-----------
- ・その他

穴戸小児童クラブ	1,910万円
林道本戸前山線	1,140万円

平成21年度は、これらの事業などで合計17億9,110万円を活用しました。



舗装された林道本戸前山線

平成22年度の使い道は？

南友部平町線や友部1級5号線などの道路整備や岩間駅周辺整備、笠間小学校の耐震補強などに活用しました。

○主な活用事業

- ・道路整備事業
南友部平町線 1億3,380万円
友部1級5号線 4,210万円
- ・都市整備事業
岩間駅周辺 1億9,770万円
- ・学校施設等整備事業
笠間小学校校舎耐震補強 1億2,320万円
岩間中学校校舎 7,340万円

平成22年度は、これらの事業などで合計8億4,920万円を活用しました。



笠間中学校校舎

平成23年度の使い道は？

笠間中学校の耐震補強、児童館の整備に活用しました。また、この年から、合併特例債を活用したまちづくり振興基金への積立てが始まりました。

○主な活用事業

- ・道路整備事業
南友部平町線 6,860万円
笠間小原線(桂町工区) 3,930万円
- ・都市整備事業
岩間駅周辺 1億2,900万円
- ・学校施設等整備事業
笠間中学校校舎耐震補強 8,710万円
- ・その他
まちづくり振興基金積立 4億7,500万円
児童館 1億1,170万円

平成23年度は、これらの事業などで合計11億3,380万円を活用しました。

平成24年度の使い道は？

来栖本戸線等の道路整備、笠間学校給食センター整備、岩間駅周辺整備や笠間市民体育館整備などに活用しました。

○主な活用事業

- ・道路整備事業
来栖本戸線 6,740万円
- ・都市整備事業
岩間駅周辺 4億1,790万円
- ・学校施設等整備事業
笠間学校給食センター 7億7,910万円
- ・その他
まちづくり振興基金積立 4億7,500万円
笠間市民体育館大規模改修 6,510万円

平成24年度は、これらの事業などで合計21億8,190万円を活用しました。



岩間駅周辺整備

平成25年度の使い道は？

狭あい道路整備、岩間駅東大通線延伸部整備、北山公園散策路整備(新池)等に活用しました。

○主な活用事業

- ・道路整備事業
狭あい道路 6,420万円
- ・都市整備事業
岩間駅東大通線延伸部 7,310万円
笠間稲荷門前通り 5,020万円
- ・学校施設等整備事業
笠間学校給食センター 2,980万円
- ・その他
まちづくり振興基金積立 4億7,500万円
北山公園散策路(新池) 1,690万円

平成25年度は、これらの事業などで合計10億5,750万円を活用しました。

平成26年度の使い道は？

前年からの継続事業のほか、友部1級7号線（美原）、友部駅周辺整備（地区道路）、地域交流センター整備、笠間芸術の森周辺整備、認定こども園整備などの新たな事業にも活用しました。

○主な活用事業

・道路整備事業	
南友部平町線	5,530万円
笠間小原線(桂町工区)	3,280万円
友部池野辺線(池野辺工区)	2,090万円
・都市整備事業	
岩間駅東大通線延伸部	6,940万円
笠間地区市街地浸水対策	2,130万円
笠間稲荷門前通り	2,020万円
・学校施設等整備事業	
岩間中学校部室棟	2,020万円
岩間二小屋内運動場	1,970万円
・その他	
まちづくり振興基金積立	2億6,600万円
認定こども園	1,400万円
北山公園	120万円
地域交流センター	100万円

平成26年度は、これらの事業などで合計8億6,300万円を活用しました。



地域交流センターともべ



北山公園散策路

平成27年度の使い道は？

前年からの継続事業である笠間小原線（桂町工区）、笠間地区市街地浸水対策、認定こども園整備等のほか、笠間中学校武道場建設、岩間第一小学校校舎改修などの新たな事業にも活用しました。

○主な活用事業

・道路整備事業	
笠間小原線(桂町工区)	5,450万円
友部池野辺線(池野辺工区)	4,290万円
来栖本戸線	3,210万円
・都市整備事業	
笠間地区市街地浸水対策	6,610万円
岩間駅東大通線延伸部	5,270万円
友部駅周辺(地区道路)	3,820万円
・学校施設等整備事業	
笠間中学校武道場	1,020万円
岩間第一小学校校舎改修	490万円
・その他	
認定こども園	9億1,070万円
地域交流センター	1億7,600万円
地域医療センター	2,230万円
北山公園バーベキュー場	1,110万円

平成27年度は、これらの事業などで合計16億3,600万円を活用しました。



認定こども園（かさまこども園）



岩間駅東大通線

平成28年度の使い道は？

南友部平町線等の道路整備のほか、前年からの継続事業である地域交流センター整備や地域医療センターかさま整備などに活用しました。

○主な活用事業

・道路整備事業	
南友部平町線	4,380万円
笠間2237号線	3,740万円
(国道355号負担金)	
来栖本戸線	3,260万円
・都市整備事業	
友部地区（八雲）浸水対策	1,580万円
岩間駅西地区	6,200万円
・学校施設等整備事業	
岩間第一小学校校舎	1億 510万円
笠間中学校武道場	8,820万円
・その他	
認定こども園	5億9,800万円
地域交流センター	4億1,140万円
地域医療センターかさま	3億1,810万円
笠間公民館リニューアル	2億2,620万円

平成28年度は、これらの事業などで合計25億3,560万円を活用しました。



認定こども園（いなだこども園）



地域医療センターかさま

平成29年度の使い道は？

現在まで進めてきた幹線道路の整備事業や、地域医療センター整備、笠間公民館リニューアル事業、小学校校舎エアコン設置などに活用しました。

○主な活用事業

・道路整備事業	
笠間小原線（桂町地区）	4,960万円
来栖本戸線	3,530万円
友部2級5号線（随分附）	3,150万円
南友部平町線	2,840万円
・都市整備事業	
笠間稲荷周辺まちづくり拠点	1億1,340万円
友部地区（八雲）浸水対策	6,680万円
・学校施設等整備事業	
小学校校舎エアコン設置	3億 30万円
笠間中学校武道場	1億3,390万円
・その他	
地域医療センターかさま	5億2,580万円
笠間公民館リニューアル	4億5,150万円
市民センターいわま改修	1億9,490万円

平成29年度は、これらの事業などで合計24億3,460万円を活用しました。



地域交流センターいわま



笠間中学校武道場

平成30年度の使い道は？

現在まで進めてきた幹線道路の整備事業や、道の駅整備事業、市民センターいわま大規模改修事業、中学校校舎エアコン設置などに活用しました。

○主な活用事業

・道路整備事業	
南友部平町線	8,730万円
来栖本戸線	3,450万円
友部2級5号線(随分附)	2,910万円
狭あい道路	2,010万円
・都市整備事業	
笠間稻荷周辺まちづくり拠点	2,350万円
多目的広場	890万円
・学校施設等整備事業	
みなみ学園	1,840万円
中学校校舎空調設備	7,210万円
・その他	
道の駅	3,570万円
市民センターいわま	3億 350万円

平成30年度は、これらの事業などで
合計10億1,630万円を活用しました。



市民センターいわま



笠間稲荷周辺まちづくり拠点整備

令和2年度の使い道は？

令和元年度の使い道は？

道路整備では、南友部平町線等の整備を実施しました。また、友部第二中学校やみなみ学園義務教育学校の整備、道の駅整備等を実施しました。

○主な活用事業

・道路整備事業	
来栖本戸線	1,590万円
南友部平町線	2億2,070万円
友部2級5号線(随分附)	2,330万円
笠間2111号線	1,210万円
・都市整備事業	
多目的広場	1億4,780万円
友部地区(八雲)浸水対策	2,410万円
・学校施設等整備事業	
みなみ学園	3億 800万円
友部第二中学校校舎改修	1億1,720万円
中学校校舎空調設備	1億 930万円
・その他	
本庁舎大規模改修	2億3,960万円
道の駅	5億 900万円

令和元年度は、これらの事業などで
合計19億1,620万円を活用しました。



中学校校舎空調設備



みなみ学園義務教育学校

令和3年度の使い道は？

現在まで進めてきた幹線道路の整備事業や市役所本庁舎大規模改修、道の駅整備、多目的広場整備等へ活用しました。

○主な活用事業

・道路整備事業	
南友部平町線	1億1,870万円
橋りょう長寿命化	3,090万円
市道(笠)2111号線	2,670万円
狭あい道路	3,070万円
・都市整備事業	
スケートパーク	1億6,500万円
多目的広場	2億5,610万円
・学校施設等整備事業	
小学校トイレ改修	1億6,800万円
みなみ学園義務教育学校	4億2,420万円
・その他	
市役所本庁舎大規模改修	4億2,870万円
道の駅	6億3,230万円

令和2年度は、これらの事業などで合計27億830万円を活用しました。



本庁舎大規模改修



笠間中央公園（多目的広場）

現在まで進めてきた幹線道路や道の駅、多目的広場等の整備のほか、最終処分場の建設や消防庁舎の整備などへ活用しました。

○主な活用事業

・道路整備事業	
南友部平町線	4,590万円
来栖本戸線	6,170万円
市道(友)2007号線	3,530万円
・都市整備事業	
スケートパーク	1,570万円
多目的広場	3億3,930万円
・学校施設整備事業	
小学校空調設備	1億3,350万円
友部小学校屋上防水	2,830万円
・その他	
道の駅	9億5,780万円
最終処分場	1億4,730万円
消防庁舎	2,930万円

令和3年度は、これらの事業などで合計19億2,260万円を活用しました。



道の駅かさま



南友部平町線

令和4年度の使い道は？

現在まで進めてきた幹線道路や安居工業地域の整備、最終処分場の建設のほか、消防庁舎の整備などへ活用しました。

○主な活用事業

- ・道路整備事業

来栖本戸線	5, 180万円
笠間PAスマートIC	3, 020万円
- ・都市整備事業

安居工業地域	6, 170万円
--------	----------
- ・その他

最終処分場	6億1, 160万円
消防庁舎	2億 980万円
工芸の丘	2, 920万円
大日堂保存整備	2, 980万円

令和4年度は、これらの事業などで
合計12億7, 860万円を活用しました。



来栖本戸線



岩間消防署（車庫棟）

令和5年度の使い道は？

現在まで進めてきた幹線道路や安居工業地域、消防庁舎の建設、最終処分場の建設のほか、あたご天狗の森公園改修などへ活用を予定しました。

○主な活用事業

- ・道路整備事業

来栖本戸線	1億 730万円
笠間PAスマートIC	1, 530万円
- ・都市整備事業

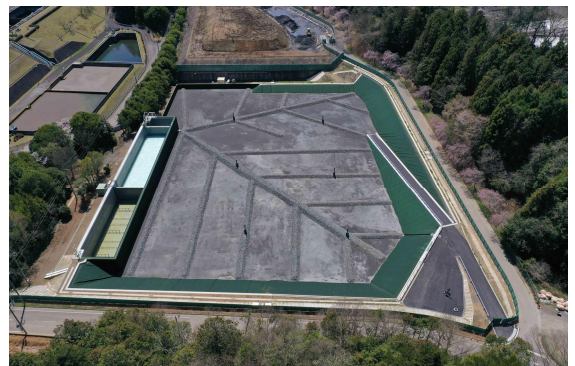
安居工業地域	1億7, 400万円
--------	------------
- ・その他

最終処分場建設	1億7, 250万円
工芸の丘	1億1, 560万円
あたご天狗の森公園	1億9, 580万円
菊栽培所整備	1, 510万円
消防庁舎整備	2億3, 320万円
常備消防車両（救助工作車）	1億1, 050万円

令和5年度は、これらの事業などで
合計12億6, 220万円を活用しました。



あたご天狗の森公園



最終処分場

令和6年度の使い道は？

現在まで進めてきた幹線道路や安居工業地域、消防庁舎、市民球場の整備などへ活用しました。

○主な活用事業

・道路整備事業 笠間PAスマートIC	5,400万円
・都市整備事業 安居工業地域 都市公園等施設	1億4,570万円 1,050万円
・その他 消防庁舎整備	2億1,080万円
工芸の丘	1億8,240万円
菊栽培所	2,820万円
市民球場	1,560万円

令和6年度は、これらの事業などで
合計7億5,180万円を活用しました。



笠間工芸の丘（クラフトカフェ）

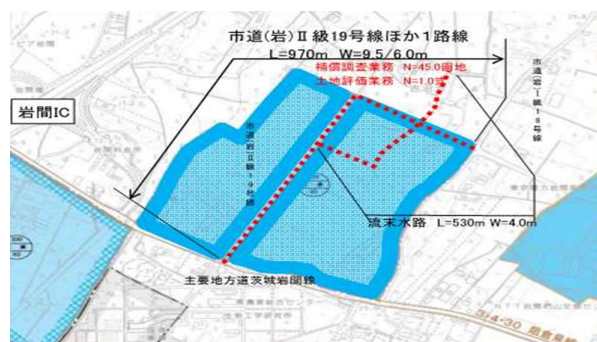
令和7年度使い道は？

現在まで進めてきた幹線道路や安居工業地域、市民球場の整備などへ活用しました。

○主な活用事業

・道路整備事業 笠間PAスマートIC	1億3,100万円
・都市整備事業 安居工業地域	1億7,230万円
・その他 まちづくり振興基金積立	8億4,520万円
市民球場整備	1,730万円
「笠間の栗」水田畑地化整備	1,950万円

令和7年度は、これらの事業などで
合計12億440万円を活用しました。



安居工業地域

令和8年度の使い道は？

現在まで進めてきた幹線道路の整備や笠間稲荷周辺の整備などへの活用を予定しています。

○主な活用事業

・道路整備事業 笠間PAスマートIC (仮称) 鯉洲南友部線	1億9,890万円 7,600万円
・都市整備事業 安居工業地域	1億4,220万円
笠間稲荷周辺	1億3,880万円

《 合併特例債活用事業一覧 》

○道路整備事業 69億8,600万円

事業名	事業年度	事業費	総借入額（予定含む）
笠間小原線	H18～H20	1億7,800万円	8,450万円
友部1級3号線	H18～H21	3億5,600万円	1億6,910万円
友部1級12号線	H18～H21	9億1,970万円	4億2,430万円
岩間1級12号線	H18～H21	1億7,530万円	9,680万円
岩間八郷線	H18～H21	5億2,130万円	2億7,380万円
友部池野辺線	H18～H22	5億5,070万円	2億6,890万円
友部2級10号線	H18～H22	5億2,430万円	2億5,180万円
大洲飯田線	H18～H22	5億8,790万円	2億8,990万円
上町大沢線	H18～H25	4億9,790万円	3億300万円
友部1級11号線	H21	3,900万円	1,660万円
荒町駅前線	H21	3,500万円	1,490万円
才木友部線	H21～H22	2億2,020万円	9,410万円
友部1級8号線	H21～H22	6,310万円	2,680万円
寺崎飯田線	H21～H23	6,300万円	2,700万円
友部1級5号線	H21～H28	3億7,050万円	1億6,060万円
友部2級6号線	H22～H25	1億3,090万円	5,690万円
笠間小原線(桂町工区)	H22～H30	7億9,700万円	3億4,230万円
友部2級11号線	H23～H24	2,850万円	1,210万円
友部1級11号線	H23～H25	9,470万円	4,170万円
市道(笠)2336号線 (ギャラリーロード)	H23～H27	1億5,560万円	1億1,750万円
岩間八郷線(山根工区)	H25～H27	1億3,320万円	5,740万円
友部池野辺線(池野辺工区)	H25～H27	8,440万円	8,010万円
友部2119号線	H25～H28	1億7,510万円	7,650万円
友部1級7号線	H26～H27	8,160万円	3,550万円
友部1級11号線 (矢野下工区)	H27～H30	1億1,440万円	6,460万円
笠間2237号線 (国道355号負担金)	H28～H30	6,550万円	6,210万円
市道(笠)3592号	H29～R1	5,070万円	2,200万円
南友部平町線	H18～R3	18億3,520万円	11億3,630万円

来栖本戸線	H19～R5	14億9,420万円	6億9,840万円
狭あい道路	H22～R6	11億2,930万円	4億9,760万円
友部2級5号線	H25～R4	4億9,160万円	2億1,680万円
市道（笠）2111号線	H29～R2	1億3,190万円	5,880万円
友部1級8号線	R1～R3	6,890万円	3,310万円
友部2007号線	R2～R3	6,400万円	6,070万円
橋梁長寿命化	R2～R7	1億5,830万円	1億1,650万円
自転車ネットワーク路線	R3～R5	3,580万円	1,540万円
笠間PAスマートIC	R3～R8	7億9,790万円	4億3,350万円
市道（友）1級14号線	R3	2,210万円	2,090万円
市道（岩）Ⅱ級4号線	R4	2,050万円	1,940万円
舗装修繕	R5～R6	5,490万円	1,950万円
市道（友）2124号線	R5	840万円	350万円
市道（笠）3592号線	R5	1,340万円	580万円
市道（岩）中3号線	R5	800万円	700万円
（仮称）鯉渕南友部線	R6～R8	2億4,600万円	1億1,950万円
市道（笠）4232号線	R8	1,100万円	1,040万円
道の駅かさま周辺整備	R8	4,430万円	4,210万円
小計		136億4,920万円	69億8,600万円

○都市整備事業

48億9,540万円

事業名	事業年度	事業費	総借入額（予定含む）
岩間駅周辺	H18～H24	23億6,830万円	16億4,120万円
稲田駅前トイレ	H20～H21	1,000万円	950万円
岩間駅東大通線延伸部	H21～H27	7億630万円	3億1,900万円
岩間公共広場	H22	780万円	330万円
岩間駅東土地区画整理	H22～H25	1億4,980万円	6,380万円
笠間地区市街地浸水対策	H23～H28	2億3,400万円	1億6,190万円
笠間稲荷門前通り	H25～H28	3億1,000万円	1億3,650万円
笠間芸術の森公園周辺整	H26～H28	6,580万円	4,060万円
笠間市公園施設	H27～H28	3,630万円	2,190万円
岩間西地区	H27～R1	1億7,170万円	1億1,190万円
笠間稲荷周辺まちづくり拠点	H28～R1	2億7,650万円	1億6,520万円
県道稲田停車場線歩行者空間	H30	280万円	260万円
友部駅周辺（地区道路）	H26～R2	3億4,350万円	2億4,920万円
友部地区（八雲）浸水対策	H28～R2	1億3,720万円	1億3,010万円
多目的広場（笠間中央公園）	H30～R3	8億200万円	7億5,210万円
市営住宅長寿命化	R1	5,160万円	2,830万円
スケートパーク	R2～R3	1億9,070万円	1億8,110万円
安居工業地域	R2～R8	9億9,930万円	7億1,740万円
都市公園等	R5～R6	5,500万円	1,650万円
笠間稲荷周辺まちづくり拠点整備	R7～R8	1億5,100万円	1億4,330万円
小計		70億6,960万円	48億9,540万円

○学校施設等整備事業 48億490万円

事業名	事業年度	事業費	総借入額（予定含む）
友部中学校校舎耐震補強	H18～H19	8億550万円	5億8,900万円
小中学校トイレ	H19	3,480万円	3,300万円
友部中学校屋内運動場耐震補強	H20	4,150万円	2,190万円
岩間中学校校舎	H20～H22	13億9,170万円	7億9,380万円
友部第二小学校屋内運動場耐震補強	H21	3,710万円	560万円
穴戸小学校校舎耐震補強	H22	730万円	690万円
笠間小学校校舎耐震補強	H22	2億2,510万円	1億2,320万円
岩間第三小学校屋内運動場耐震補強	H22	4,090万円	2,700万円
笠間中学校校舎耐震補強	H22～H23	1億5,410万円	9,750万円
友部第二小学校校舎耐震補強	H23	890万円	840万円
稲田小学校校舎耐震補強	H23	840万円	790万円
笠間学校給食センター	H23～H25	9億3,040万円	8億2,280万円
穴戸小学校屋内運動場耐震補強	H25	4,690万円	4,360万円
稲田小学校屋内運動場耐震補強	H25	1,410万円	1,100万円
岩間中学校部室棟	H25～H26	5,050万円	3,020万円
岩間第二小学校屋内運動場耐震補強	H26	3,060万円	1,970万円
岩間第一小学校校舎	H27～H28	1億6,730万円	1億1,000万円
笠間中学校武道場	H27～H29	2億6,220万円	2億3,230万円
友部第二中学校校舎	H29～R1	1億8,260万円	1億2,320万円
中学校校舎空調設備	H30～R1	1億9,200万円	1億8,140万円
小学校校舎空調設備	H28～R3	7億1,410万円	5億3,630万円
みなみ学園義務教育学校	H30～R2	10億5,670万円	7億5,060万円
小学校トイレ	R1～R2	2億5,200万円	1億7,230万円
岩間中学校屋内トイレ	R2	1,200万円	1,130万円
友部小学校屋上防水	R2～R3	4,840万円	4,600万円
小計		67億1,510万円	48億490万円

○その他

110億6,660万円

事業名	事業年度	事業費	総借入額（予定含む）
市民センターいわま	H20	5,250万円	4,680万円
小学校児童クラブ	H20～H21	6,570万円	4,520万円
林道本戸前山線	H20～H21	5,180万円	2,450万円
児童館	H22～H23	1億4,350万円	1億1,410万円
北山公園散策路（新池）	H23～H25	7,690万円	3,300万円
友部公民館石綿除去	H24	570万円	360万円
笠間市民体育館	H24	2億240万円	6,510万円
北山公園バーベキュー場	H25～H28	2億1,080万円	1億3,890万円
認定こども園	H26～H28	15億9,730万円	15億2,270万円
地域交流センター	H26～H29	13億3,710万円	7億7,570万円
地域医療センターかさま	H27～H30	13億1,440万円	8億7,490万円
児童クラブ（笠間小・北川根小）	H28	1億9,390万円	6,620万円
高規格救急自動車	H28	4,300万円	4,080万円
消防ポンプ自動車	H28	1,670万円	1,580万円
笠間公民館リニューアル	H28～H29	7億1,360万円	6億7,770万円
市民センターいわま	H28～H30	5億3,330万円	5億650万円
児童クラブ（友部二小）	H29	3,290万円	1,090万円
愛宕山（スカイロジイトイレ）	H29	1,970万円	1,770万円
非常備消防車両	H29～R1	8,860万円	8,400万円
非常備消防施設	H29～R1	9,610万円	9,110万円
市民球場	H30	7,520万円	5,310万円
友部公民館改修	H30	4,790万円	4,540万円
クラインガルテン	H30～R1	4,420万円	4,190万円
常備消防車両	H29～R2	3億9,370万円	3億2,030万円
道の駅	H30～R3	27億6,940万円	21億3,480万円
本庁舎大規模改修	H30～R3	7億2,760万円	6億8,810万円
総合公園テニスコート	R1～R2	2,390万円	2,260万円
児童クラブ（みなみ学園）	R1～R2	6,220万円	2,710万円
最終処分場建設	R3～R5	13億6,610万円	9億3,140万円
消防庁舎	R3～R6	5億8,980万円	5億5,970万円

筑波海軍航空隊記念館	R3	1,330万円	670万円
つつじ公園トイレ	R4	3,970万円	3,770万円
工芸の丘	R4～R6	5億3,500万円	3億2,720万円
あたご天狗の森公園	R4～R5	2億2,460万円	2億1,320万円
岩間武道館	R4～R5	2,600万円	2,450万円
非常備消防施設	R4	2,990万円	2,830万円
菊栽培所	R4～R6	8,190万円	7,670万円
消防本部庁舎	R4～R5	1億5,070万円	1億2,340万円
大日堂	R4	3,140万円	2,980万円
常備消防車両	R5	1億5,400万円	1億1,050万円
市民球場整備	R6～R8	4,320万円	4,080万円
「笠間の栗」水田畑地化モデル事業	R7～R8	9,810万円	3,480万円
地域福祉センターいわま空調整備	R8	1,940万円	1,840万円
北山公園整備	R8	1,580万円	1,500万円
小計		143億5,890万円	110億6,660万円

合計	417億9,280万円	277億5,290万円
----	-------------	-------------

○合併特例債起債可能上限額

笠間市の上限額 約 322億円

合併特例債借入（予定）額 約 278億円

（まちづくり振興基金積立分は含まない）

（現在予定している借入の総額です。起債可能上限額の約 86%となります。）

○市町村振興のための基金造成分 25億3,620万円

事業名	事業年度	事業費	借入額
まちづくり振興基金積立	H23~H26、R7	26億6,970万円	25億3,620万円
合計		26億6,970万円	25億3,620万円

○まちづくり振興基金への積立

笠間市の上限額 約 26億7,000万円

まちづくり振興基金への積立額 約 26億7,000万円

積立額のうち合併特例債活用額

25億3,620万円

事業年度及び事業費は起債対象のものを指します。

現在までに事業を予定しているものを掲載しています。今後事業を開始するものについては、来年度以降、順次追加掲載します。